

2026
9/18 (金)
13:30~16:00

場所：愛媛大学南加記念ホール

会場定員/先着200名(オンライン同時開催)

関心のある方歓迎(参加費無料)

人口減少社会における 地方都市の 未来価値 -「縮充」という新しい地域モデル-

人口減少によって社会の縮小や地域構造の変容が進む中、地方都市の在り方が問い直されています。本シンポジウムでは、日本学術会議の2つの分科会からの報告を踏まえ、地域の持続可能性と未来価値について多様な視点から議論します。学術的な知見と現場の視点を交えながら、これからの地域の可能性を展望していきます。

◆ 開会挨拶と趣旨説明

仁科 弘重 (愛媛大学長/日本学術会議 連携会員 農学委員会 地域総合農学分科会 委員長)

◆ 報告 (13:45~)

「縮小社会を前提とした持続可能な国土・地域を構想するために」

中澤 高志 (日本学術会議 第一部会員 地域研究委員会 縮小社会の地域構想分科会 委員長/明治大学 経営学部 教授)

「多極分散型社会の実現に向けた農の役割」

武山 絵美 (日本学術会議 連携会員 農学委員会 地域総合農学分科会 幹事/愛媛大学 未来価値創造機構 副機構長)

◆ パネルディスカッション (15:00~)

「人口減少社会における地方都市のあり方をめぐって

— 多様な立場から考える地域の可能性と実践 —

〈パネリスト〉

- ・中澤 高志 (縮小社会の地域構想分科会 報告者)
- ・武山 絵美 (地域総合農学分科会 報告者)
- ・山本 貴之 (今治市 産業部 産業政策局 海事都市今治推進課 海事都市今治推進係長)
- ・山之内 崇 (いよぎん地域経済研究センター コンサルティング部 特任部長)
- ・大久保 武 (愛媛大学 未来価値創造機構 准教授)

〈モデレーター〉

- ・井口 梓 (日本学術会議 連携会員 地域研究委員会 縮小社会の地域構想分科会/愛媛大学 未来価値創造機構 副機構長)

◆ 閉会挨拶

山下 政克 (愛媛大学 未来価値創造機構長)

申込方法

参加ご希望の方は、次のURLまたは2次元コードを読み取り、申込フォームからお申し込みください。URL: <https://forms.cloud.microsoft/r/Vu0pwp9dqS>
(締切：2026年9月17日(木) 正午まで)



問合せ先

愛媛大学総務部学長室 メール:senryaku@stu.ehime-u.ac.jp 電話番号:089-927-9046

共同主催

日本学術会議 農学委員会 地域総合農学分科会
日本学術会議 地域研究委員会 縮小社会の地域構想分科会
愛媛大学 未来価値創造機構

後援

日本生物環境工学会、日本農業気象学会、日本農業経済学会、日本農業工学会、
公益社団法人農業農村工学会、農村計画学会、地理学連携機構、公益社団法人日本地理学会
人文地理学会、経済地理学会